

# データの作成のポイント

## イラストの解像度

- カラー印刷：300～400dpi
- モノクロ印刷（グレースケール）：600dpi



CMYK 72dpi



CMYK 350dpi



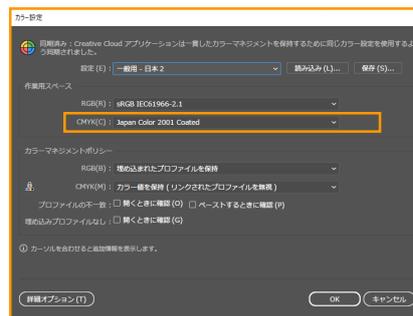
グレースケール 600dpi

※後から解像度を変更しても綺麗にはなりません、イラスト作成時に設定します。

## イラストのカラーモード

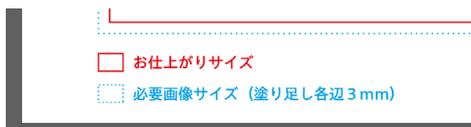
- CMYK (Japan color 2001 coated)

※RGB形式で画像を配置していると印刷時にくすんだ色に変換されてしまいます。



## 塗り足し

- 塗り足しは、カットする際に端までキレイに背景が印刷されるように、仕上がりサイズより少し大きめに背景を作っておくことです。塗り足しが必要な商品は、入稿用テンプレートに必要な塗り足しの幅を記載しています。



## 対応しているアプリケーション形式

- Adobe Illustrator(.ai)2020 まで対応  
印刷データはお配りしている入稿用テンプレートにレイアウトしてください。



# カットパスの作成方法

## カットパスとは

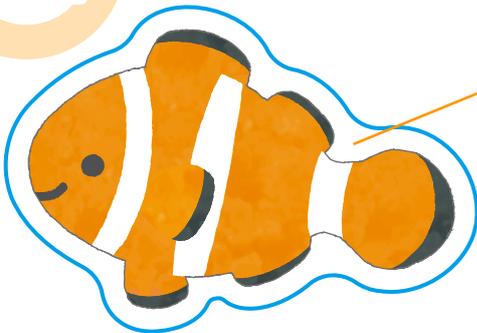
切り抜きやくり抜きする際にカットする場所を示す仕上がり線のことで、ラインに沿ってカッターが動きます。

隙間があったり、細かなラインだと綺麗にくり抜けません。

## カットパスデータの作成 注意点

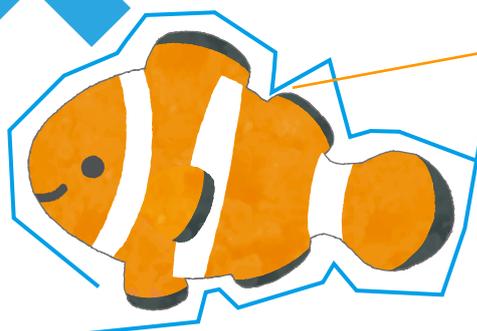
- カットパスやイラスト、白版はそれぞれ別のレイヤーに分けて保存してください。
- カットパスはペンツール等を用いた実線のみ対応しています。(アピアランス不可) 画像で描かれた線は対応できません。
- パスは、始点と終点をつなげてください。
- イラストから 1.5mm 以上の幅を開けてください。
- 鋭角なパスや、細かく複雑な形状はカットできません。ポイントが少なく滑らかな曲線のパスを作成いただくと、綺麗な仕上がりになります。

OK



- イラストとの間隔が 1.5mm 以上
- 始点と終点が繋がっているパス
- 全体的に滑らかなライン

NG



- イラストとの間隔が 1.5mm 以下
- 交差したパス
- 途切れたパス
- 全体的に鋭利なライン

# 白版の作成について

## 白版（白押さえ・白うち）とは

白版とは、白押さえ・白うちなどとも呼ばれる、白いインクをプリントするために作成するデータです。  
 透明な素材に印刷する場合、カラーインクだけだと下地が透けてしまい、絵柄が目立ちません。  
 白版を作成した箇所は発色がよくなり、入れない箇所は透過性が上がるため、それを利用して様々な表現が可能です。



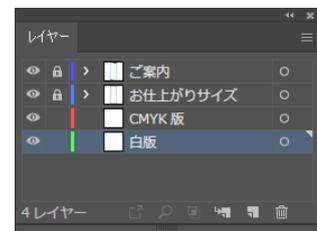
表面



裏面 白版を印刷

## 白版（白押さえ・白うち）作成の流れ

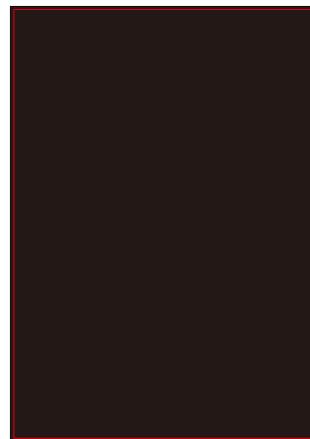
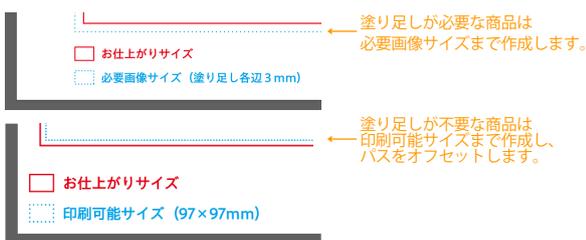
- イラストの輪郭に沿って白版レイヤーにパスを作成します。
- 作成したパスデータを黒ベタ（K100%）に設定します。
- パスを「-0.1mm」オフセット（等距離で縮小）します。



## 全面 白版（白押さえ・白うち）印刷

- 白版レイヤーに K100% でオブジェクトをレイアウトして下さい。

全面に白インクがプリントされ、イラスト全体の発色が良くなります。

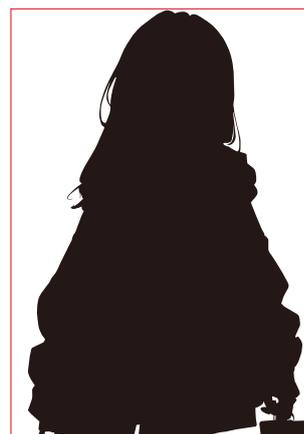


## 部分 白版（白押さえ・白うち）印刷

- 白版レイヤーに K100% で白インクのプリントデータをレイアウトしてください。

白版を作成した箇所は発色がよくなり、入れない箇所は透過性が上がるため、表現の幅が広がります。

イラストの周囲に予期せぬ白インクが印刷されないようにイラストの輪郭に沿って作成したパスを「-0.1mm」オフセットします。



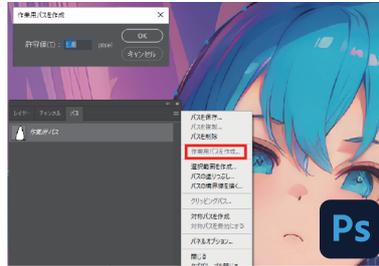
# カットパスや白版（白押さえ）作成のコツ

イラストからカットパスや白版（白押さえ）用パスを作成する方法や、入稿データの作成作業やグッズのカスタムに便利な機能をご紹介します。

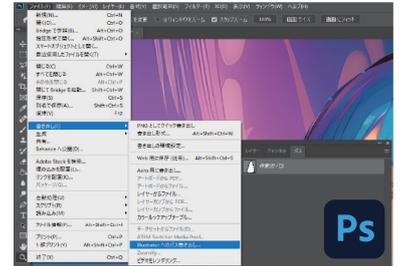
## 画像データからパスを作る手順（Photoshop）

Ps ▶ Ai

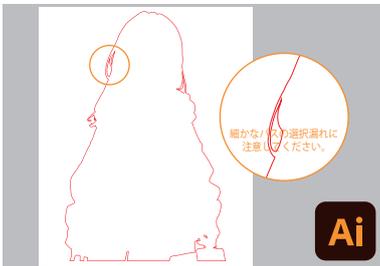

- 選択範囲ツールでカットパス、白版（白押さえ）を作成する範囲を選択します。



- レイヤーパネル「パス」のタブ、「作業用パスを作成」を選択すると選択範囲が変換されます。



- ファイルから「書き出し」、「Illustrator へパスの書き出し」を選択して保存します。



- パスデータを開いて全てのオブジェクトを選択 (Ctrl+A)、複合パス (Ctrl+8) にします。



- 作成した複合パスとイラストデータを入稿用テンプレートにレイアウトします。



- パスのオフセット -0.1mm で、白版用パスに。+1.5mm でカットパスの出来上がりです。

## パスファインダーでパスを合成する

Ai


- パスファインダーは複数のパスを合成する機能です。「Ctrl+Shift+F9」でパネルを開きます。

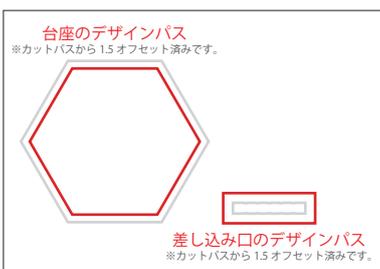


- 合成するパスをレイアウトします。ここではアクリルスタンド台座の爪を合成します。

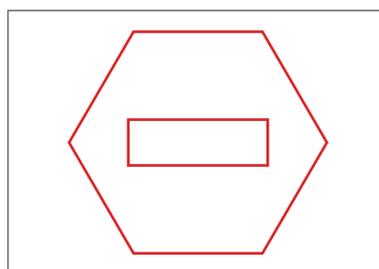


- 合成するパスを選択してパネルから形状モード、「合体」を選択して完成です。

## 複合パスを作成する

Ai


- 複合パスは複数のパスからオブジェクトを作成できます。ここではアクリルスタンドの差し込み口をデザインします。



- 複数のパスを作りたい形にレイアウトして「Ctrl+8」で完成です。



- グループ化 (Ctrl+G) とは違い、クリッピングマスクやパスファインダーにも利用できます。

※記載しているショートカットは Windows です。Mac OS の場合は、Command キーを使用してください。